



AIR断震 倶楽部通信 41

世界初！空気の力で家を浮かす！
揺れない家が家族を守る



「究極の地震対策住宅」の株式会社三誠AIR断震システムです。
株式会社三誠AIR断震システムは、株式会社三誠のグループ会社です。
両社の担当者と名刺交換させていただいた方々に配信しております。
※このメールはテキストメールでもご覧になれますが、HTML形式で配信しております。

9割以上の木造住宅が 現行の耐震基準を満たしていない

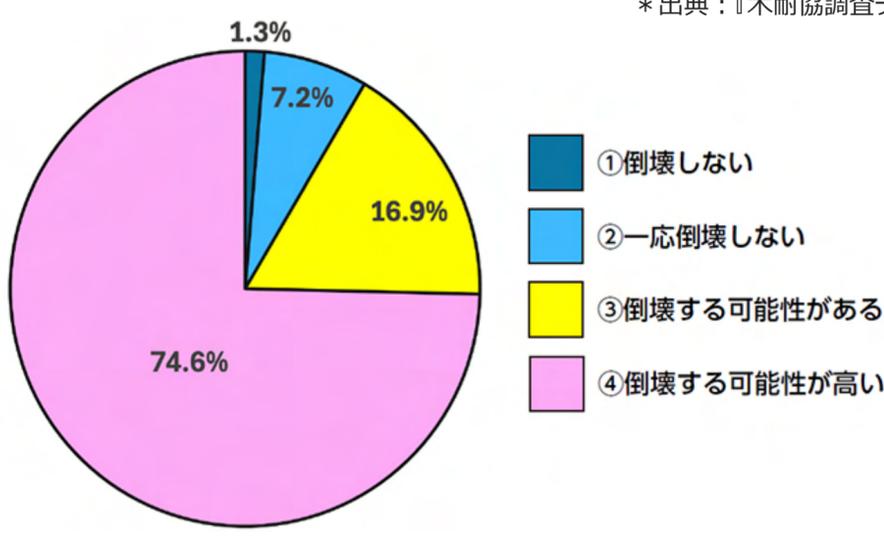
日本木造住宅耐震補強事業者協同組合（木耐協）が、2021年3月に発表した「耐震診断基本データ」によると、耐震診断を実施した2万7929棟の木造住宅のうち、「倒壊する可能性が高い」住宅が74.6%、「倒壊する可能性がある」住宅が16.9%と、合わせて91.5%が、2000年6月に改正された新・新耐震基準（2000年基準）を満たしていないことがわかりました。

建築基準法の耐震基準は、「旧耐震基準」「新耐震基準」「2000年基準」の3種類があります。旧耐震基準=1981年5月31日以前に建築確認したもの。新耐震基準=1981年6月1日～2000年5月31日に建築確認したもの。2000年基準=2000年6月1日以降に建築確認したものとなっています。

現行の2000年基準は、「数百年に一度程度発生する地震の震度でも倒壊・崩壊しない」耐震性のある住宅です。この調査には2000年基準の住宅は入っていませんが、十分な耐震性をもった木造住宅が1割に満たないというのは驚きで、耐震補強を検討する必要があるようです。

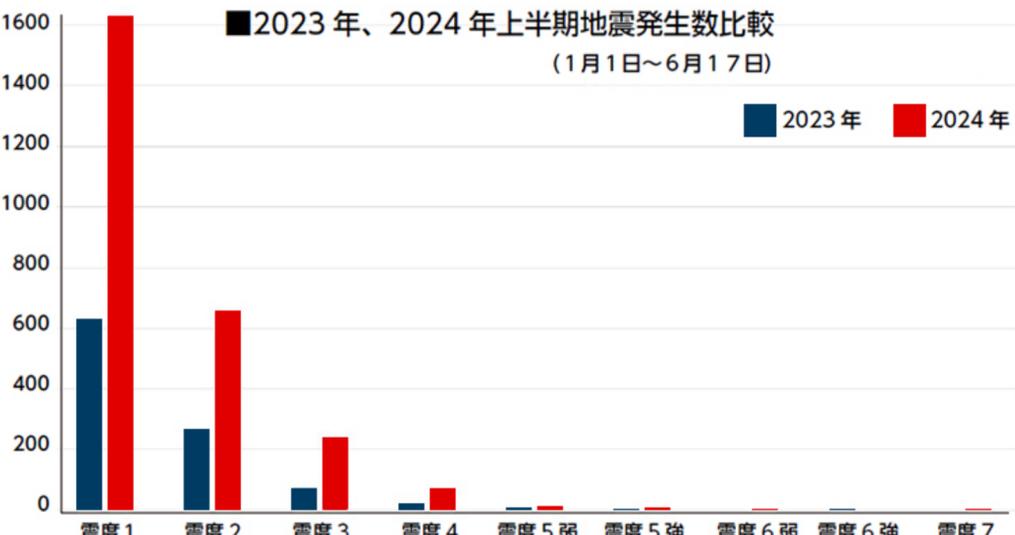
判定	評点	件数	割合
①倒壊しない	1.5以上	368	1.3%
②一応倒壊しない	1.0～1.5未満	2,002	7.2%
③倒壊する可能性がある	0.7～1.0未満	4,715	16.9%
④倒壊する可能性が高い	0.7未満	20,844	74.6%
合計		27,929	

*出典：『木耐協調査データ』



詳しくはHPへ▶

2024年上半期（1/1～6/17）の地震発生回数は 昨年同期間の2.6倍



■2024年（1/1～6/17）地震発生回数

期間	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
1月	1,024	425	164	47	7	8	2	0	1	1,678
2月	189	64	23	7	0	0	0	0	0	283
3月	122	58	16	8	2	0	0	0	0	206
4月	160	56	20	4	2	0	1	0	0	243
5月	86	33	12	2	0	0	0	0	0	133
6月	51	20	5	2	0	1	0	0	0	79
合計	1,632	656	240	70	11	9	3	0	1	2,622

■2023年（1/1～6/17）地震発生回数

期間	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計
1月	91	29	9	2	0	0	0	0	0	131
2月	63	24	11	0	1	0	0	0	0	99
3月	70	30	8	4	0	0	0	0	0	112
4月	90	43	12	2	0	0	0	0	0	147
5月	249	111	27	11	3	2	0	1	0	404
6月	65	30	6	2	1	0	0	0	0	104
合計	628	267	73	21	5	2	0	1	0	997

上のグラフは、今年の上半期（1月1日～6月17日）に発生した震度1以上の地震回数を、昨年の同期間と比較したものです。2024年は2622回と昨年の997回の2.6倍になっています。

下の表はこれを月別に見たものです。本年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」の本震と余震で、1月の総地震発生回数は昨年の131回を大きく上回る1024回、昨年の12.8倍にもなっています。いかにも地震が増えているように感じますが、1月を除くと、今年は928回、昨年の846回の1.1倍に過ぎません。気になるのは能登半島地震の余震と、4月17日に発生した豊後水道地震（マグニチュード6.6、最大震度6弱）です。特に後者は、南海トラフ想定震源区域内で発生したため南海トラフ地震との関係が心配されます。

地震が起きたその時、家を浮上させいのちと家財を守る！

「エアー断震システム」

地震の揺れを感知すると瞬時にセンサーが作動。エアータンクから空気を送り込んで家を浮かせ、揺れを建物に伝えづらくします。

震度7の揺れを約1/30に軽減



▲国立研究開発法人 防災科学研究所での実証実験の様子

震度7を想定した住宅の浮上実験をご覧ください。

詳しくはHPへ▶

「AIR断震倶楽部通信」

バックナンバーはこちらから▶

バックナンバー▶

「エアー断震システム」

詳しい資料請求はこちらまで▶

資料請求▶

「エアー断震システム」の効果を体感してみませんか。関東に4カ所体験できる展示場があります。

展示会場▶

☆☆私たちは、地震災害から一人でも多くの命を守るのに本気です!!
この思いにご賛同いただける方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。
最後までお読みいただき、ありがとうございました。

《送信者》
株式会社 三誠AIR断震システム
〒104-0033 東京都中央区新川1-6-1 2 M&Sビル3階
TEL：03-3551-0272 FAX：03-3551-0273
info@airdanshin.co.jp https://airdanshin.co.jp

※このメールの内容に関するご意見・ご質問はこちら